

1.目的

本学学生の学生生活に対する満足度を調査することにより、短期大学職員の在り方を見直し、業務改善及び施設設備の充実を図る一助とする。

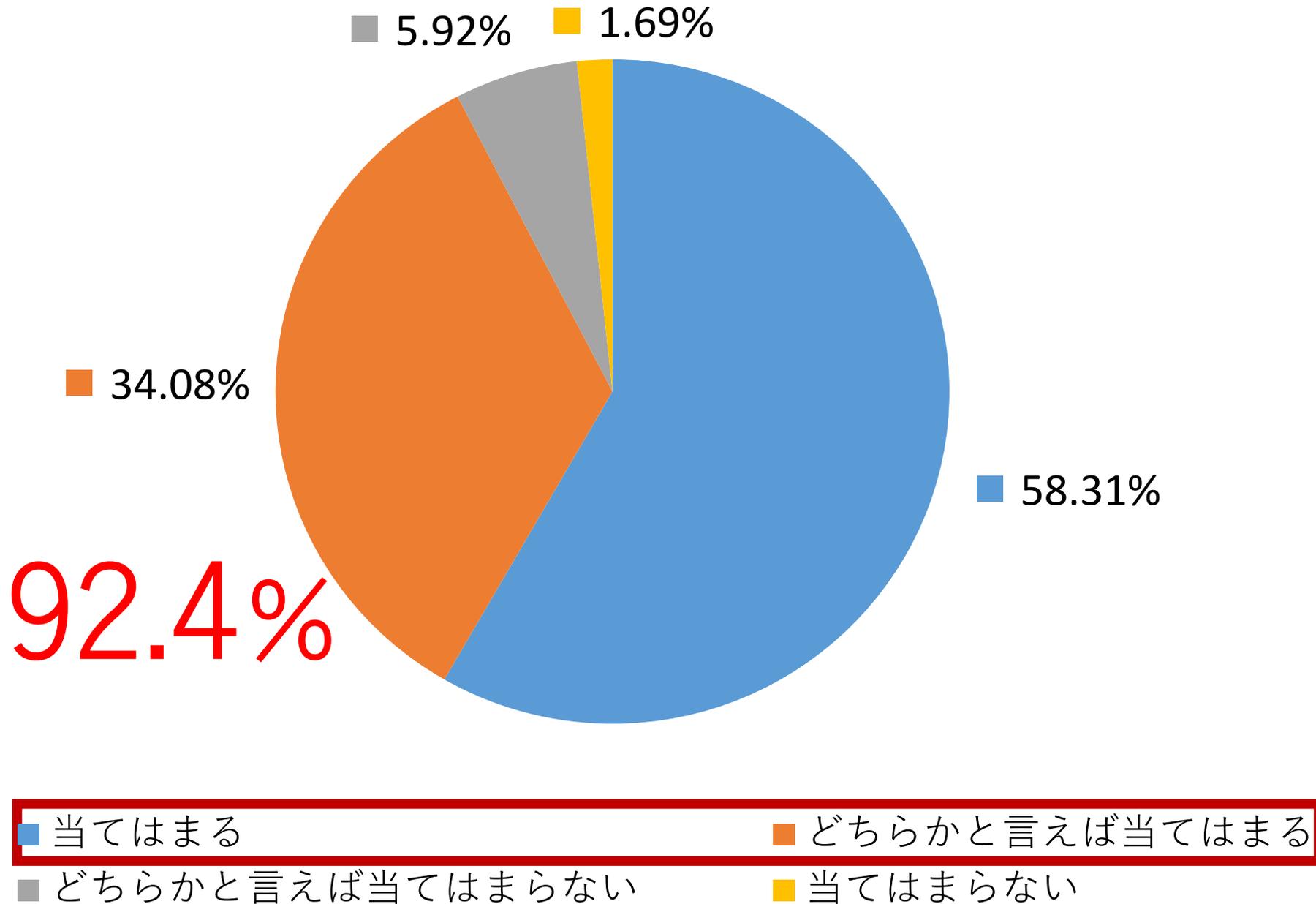
2. 調査方法

デザイン	量的調査
対象	本学全学生
調査期間	令和5年1月18日～令和5年1月25日
回収状況	対象在籍学生438名 回収数355 回収率 81.1%
質問方法	オクレンジャーを用いたアンケート調査
分析方法	単純集計（オクレンジャー）

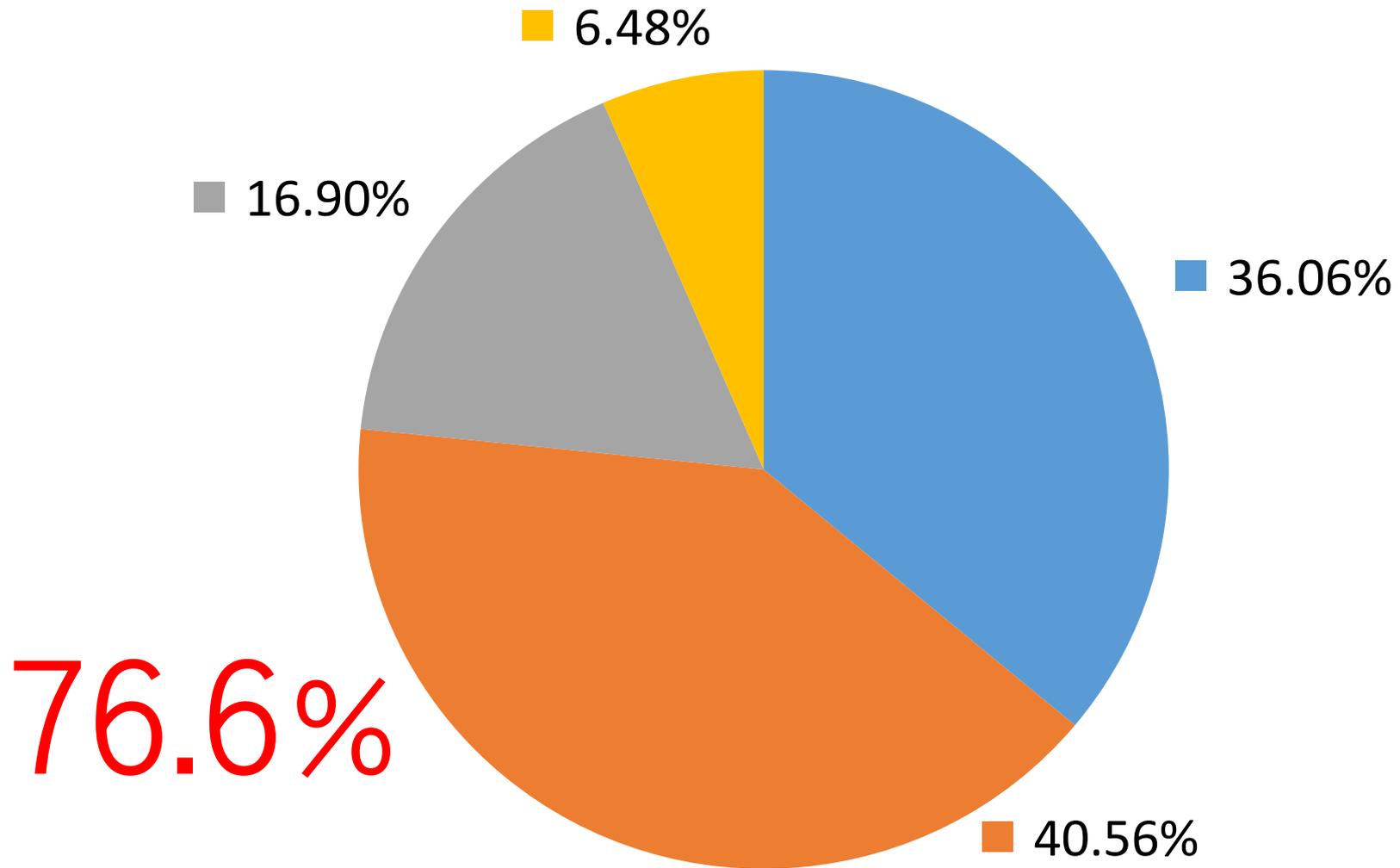
3.結果

(1)サポート体制

質問1 履修登録や単位取得について相談できる体制が整っている



質問2 休講などの連絡が学生にわかりやすく情報提供されている



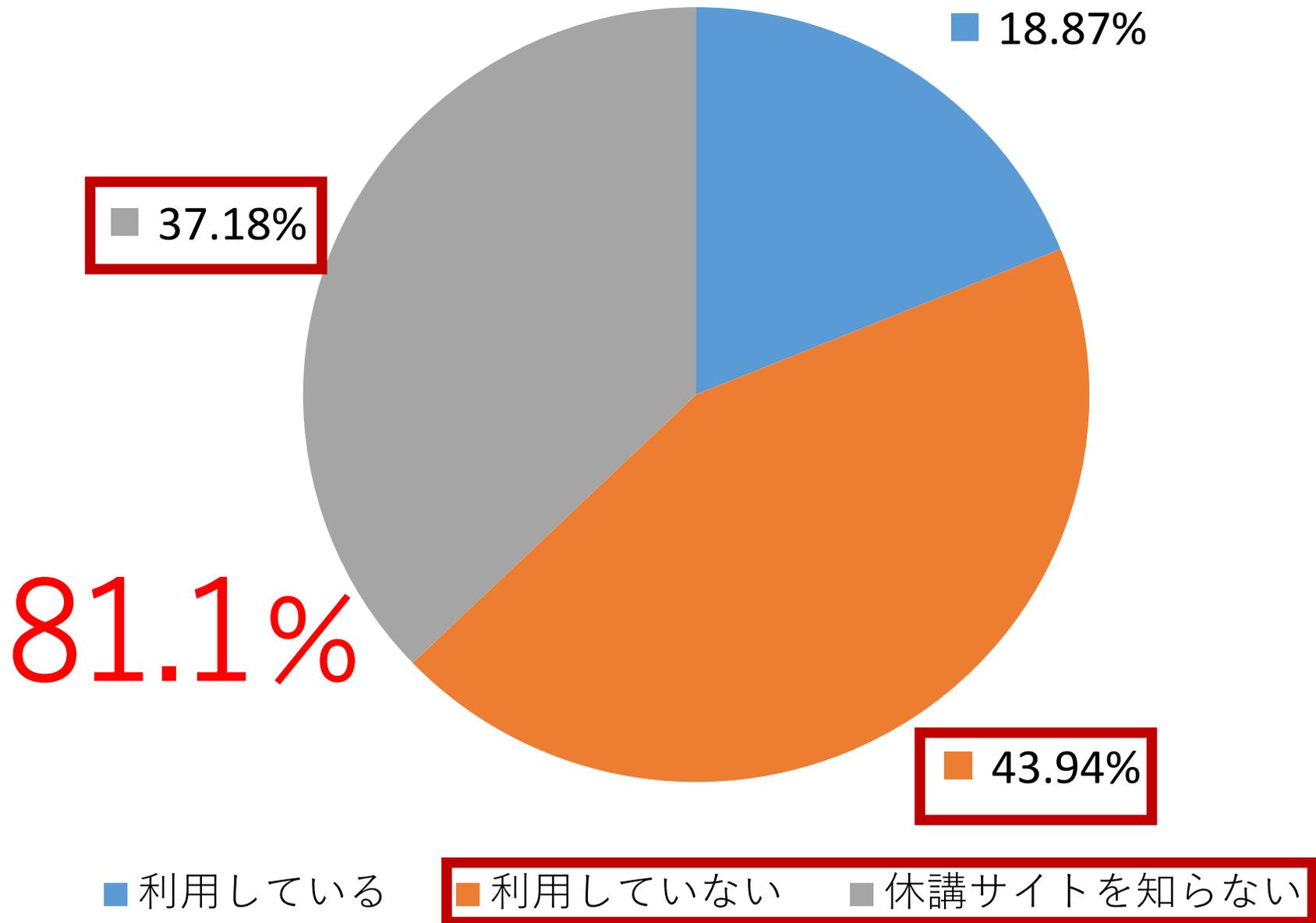
■ 当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまる

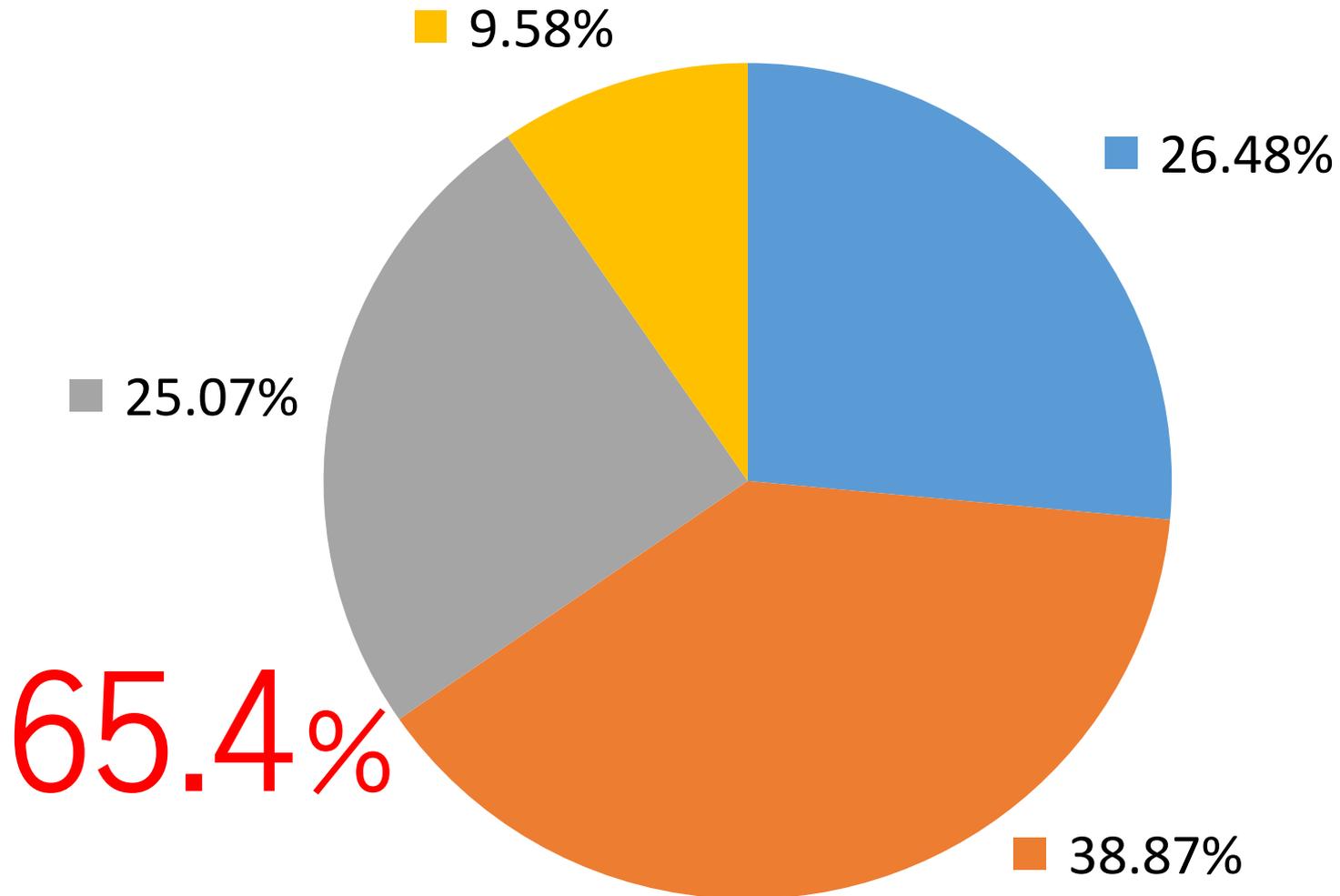
■ どちらかと言えば当てはまらない

■ 当てはまらない

質問3 Web休講サイトの利用状況について



質問4 学生便覧を活用している



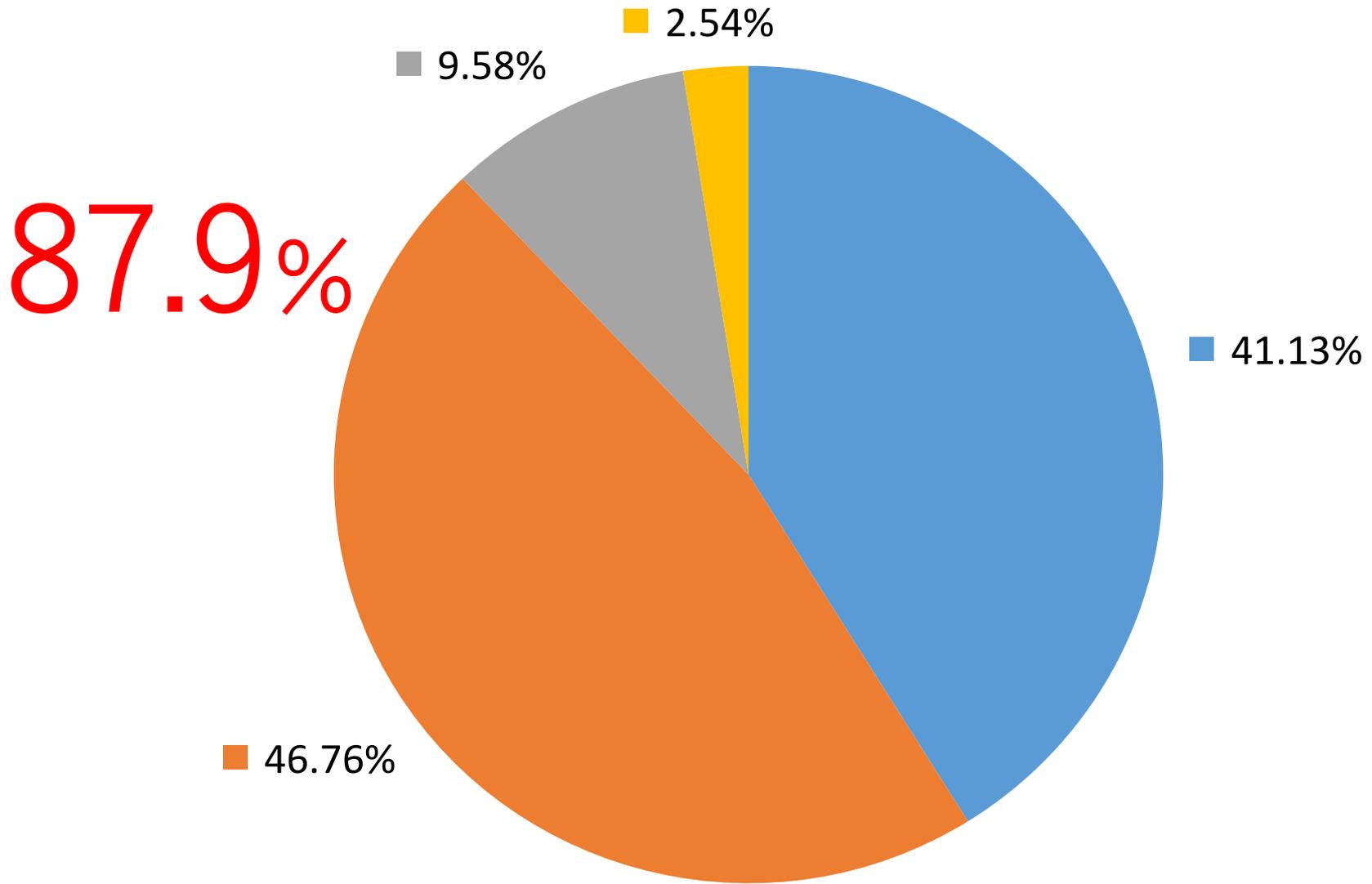
■ 当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまらない

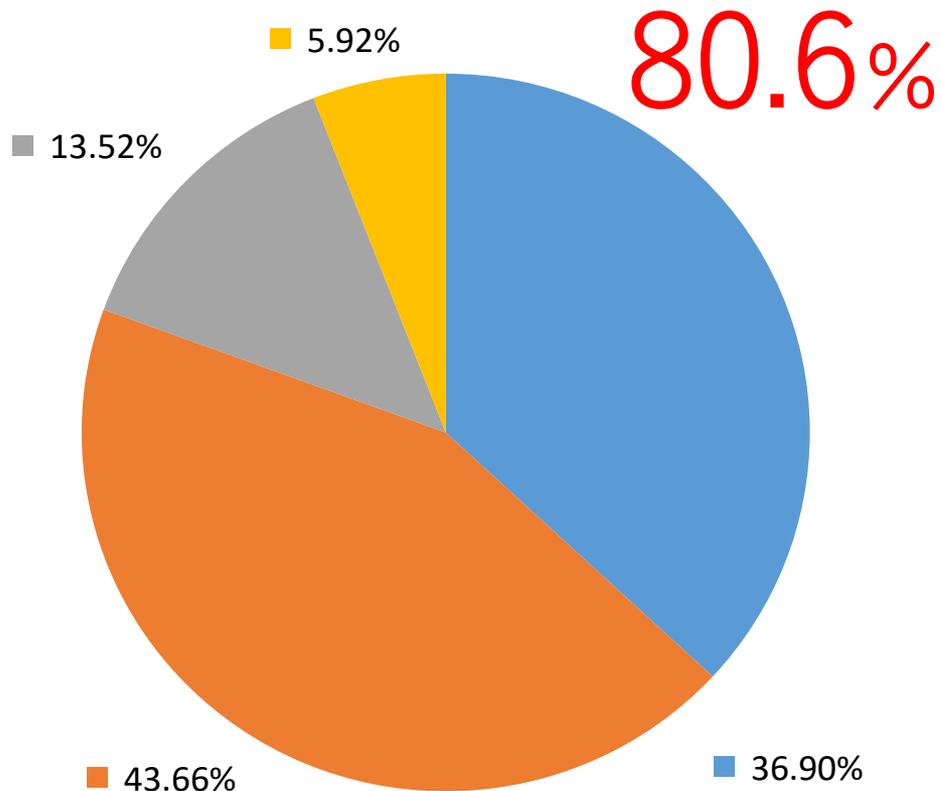
■ 当てはまらない

質問6 学生生活について相談できる体制が整っている



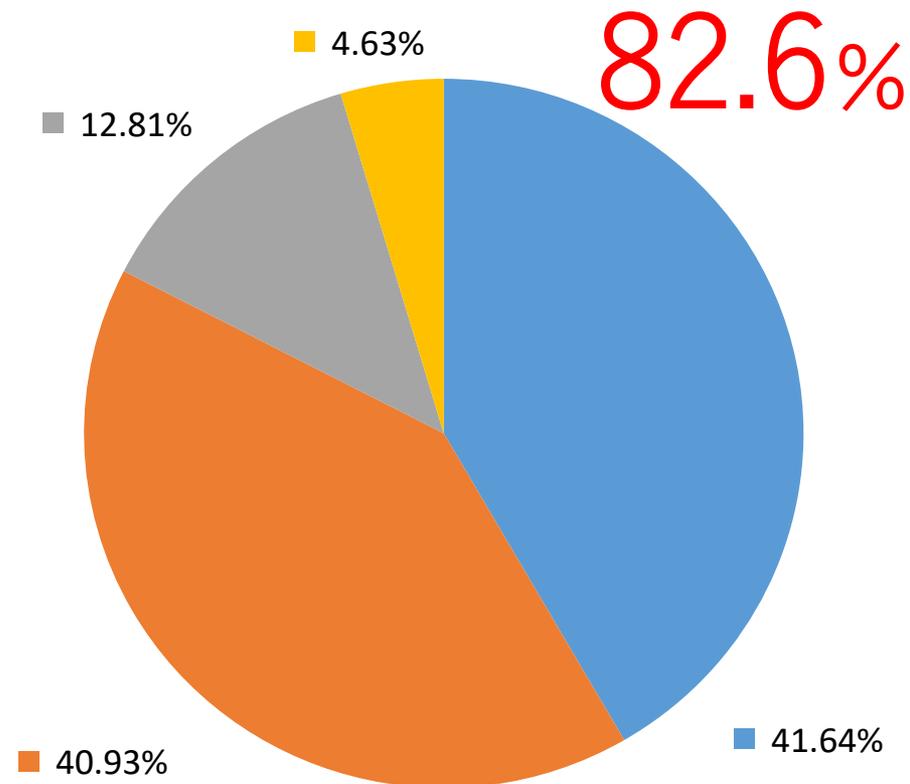
■ 当てはまる	■ どちらかと言えば当てはまる
■ どちらかと言えば当てはまらない	■ 当てはまらない

質問21 からだの健康について相談できる環境がある（学校全体）



- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない

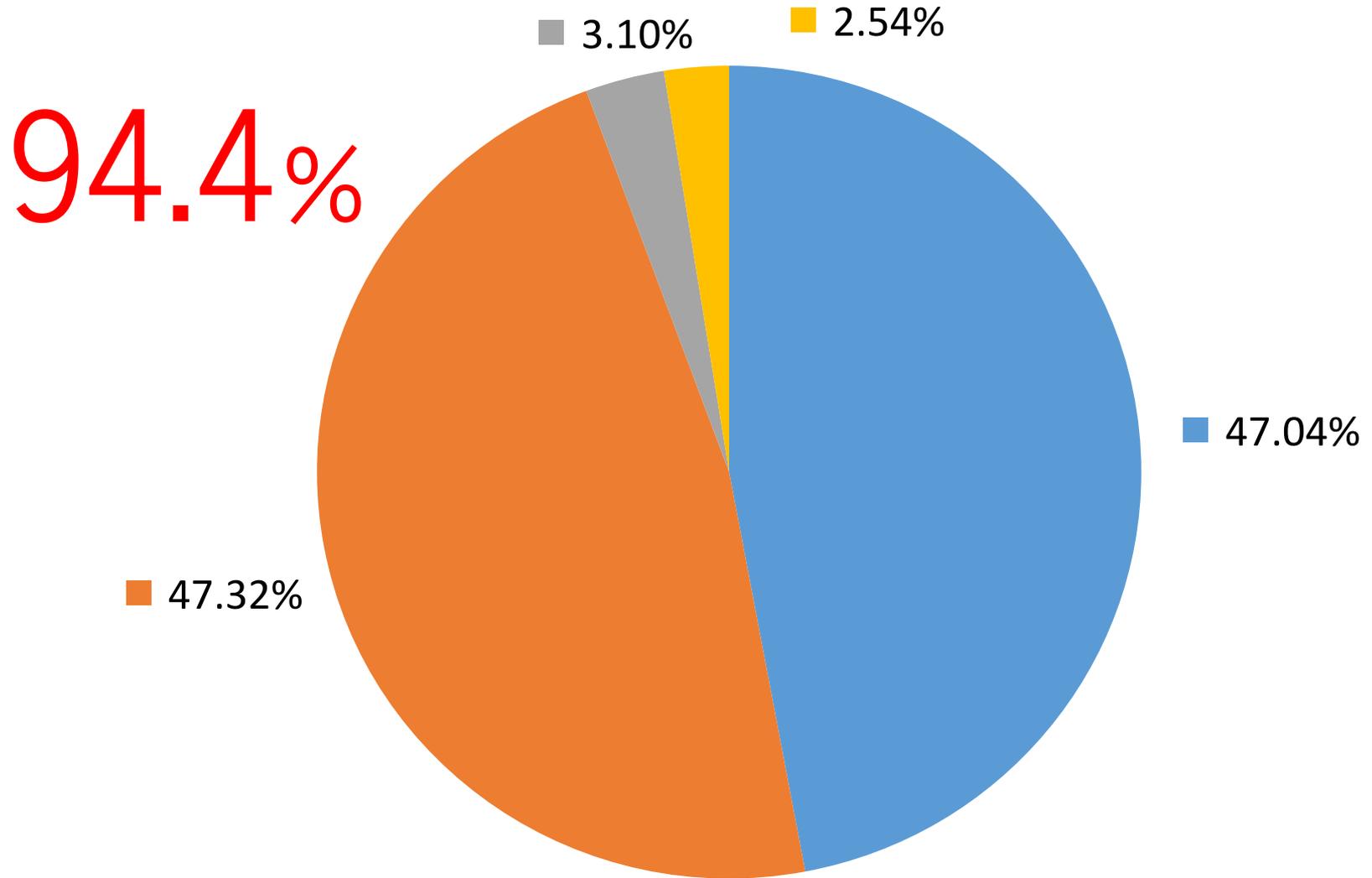
質問22 こころの健康について相談できる環境がある（学校全体）



- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない

健康センターがある・教職員、アドバイザーが相談に応じてくれる

質問19 進路・就職サポート体制について全般的に満足している



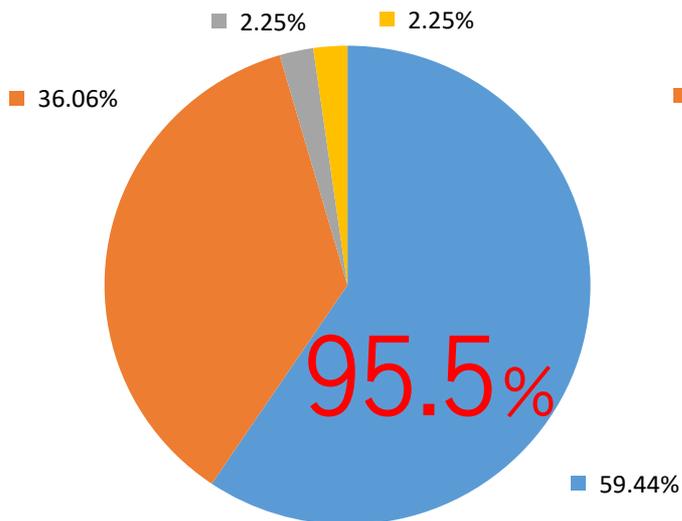
■ 当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまる

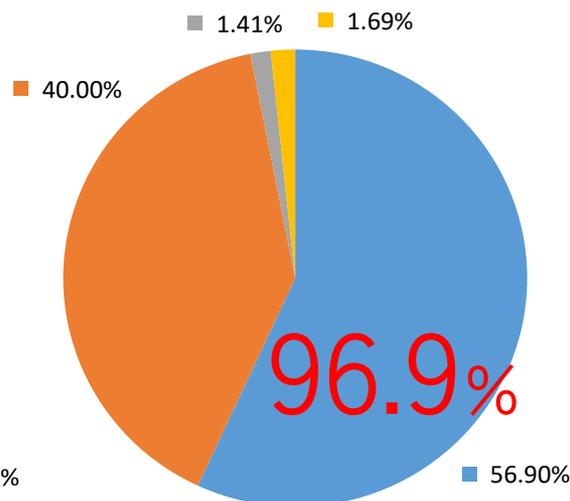
■ どちらかと言えばあてはまらない

■ あてはまらない

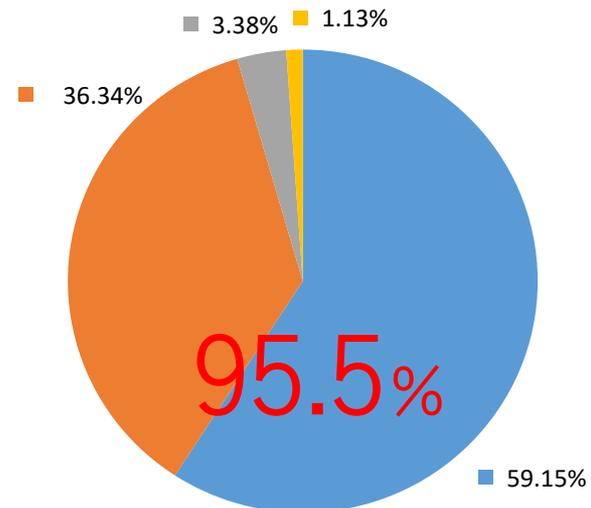
質問7 財務・庶務課の職員の対応に満足している



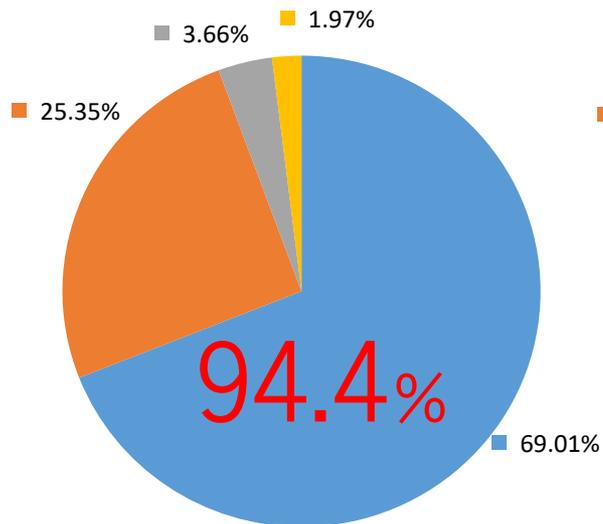
質問9 広報課の職員の対応に満足している



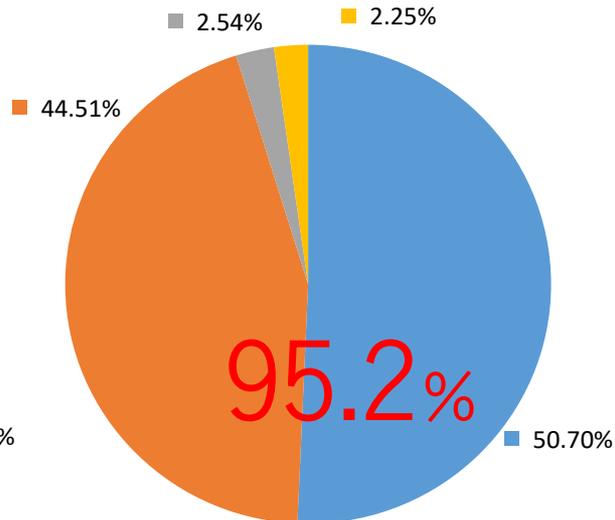
質問12 教務課の職員の対応に満足している



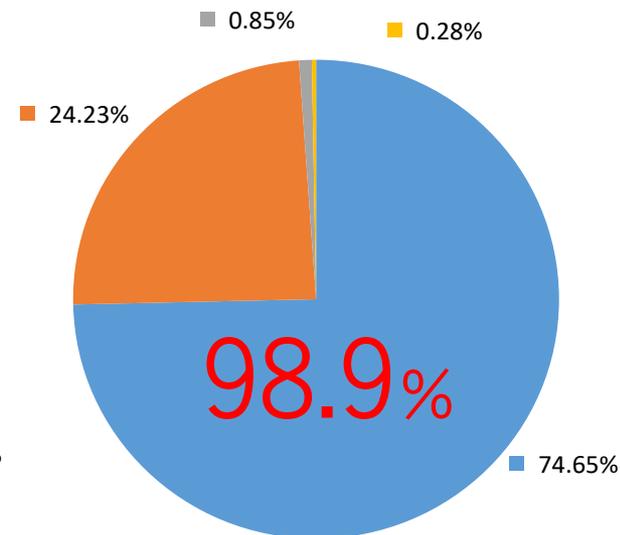
質問13 学生課の職員の対応に満足している



質問14 地域連携センターの職員の対応に満足している



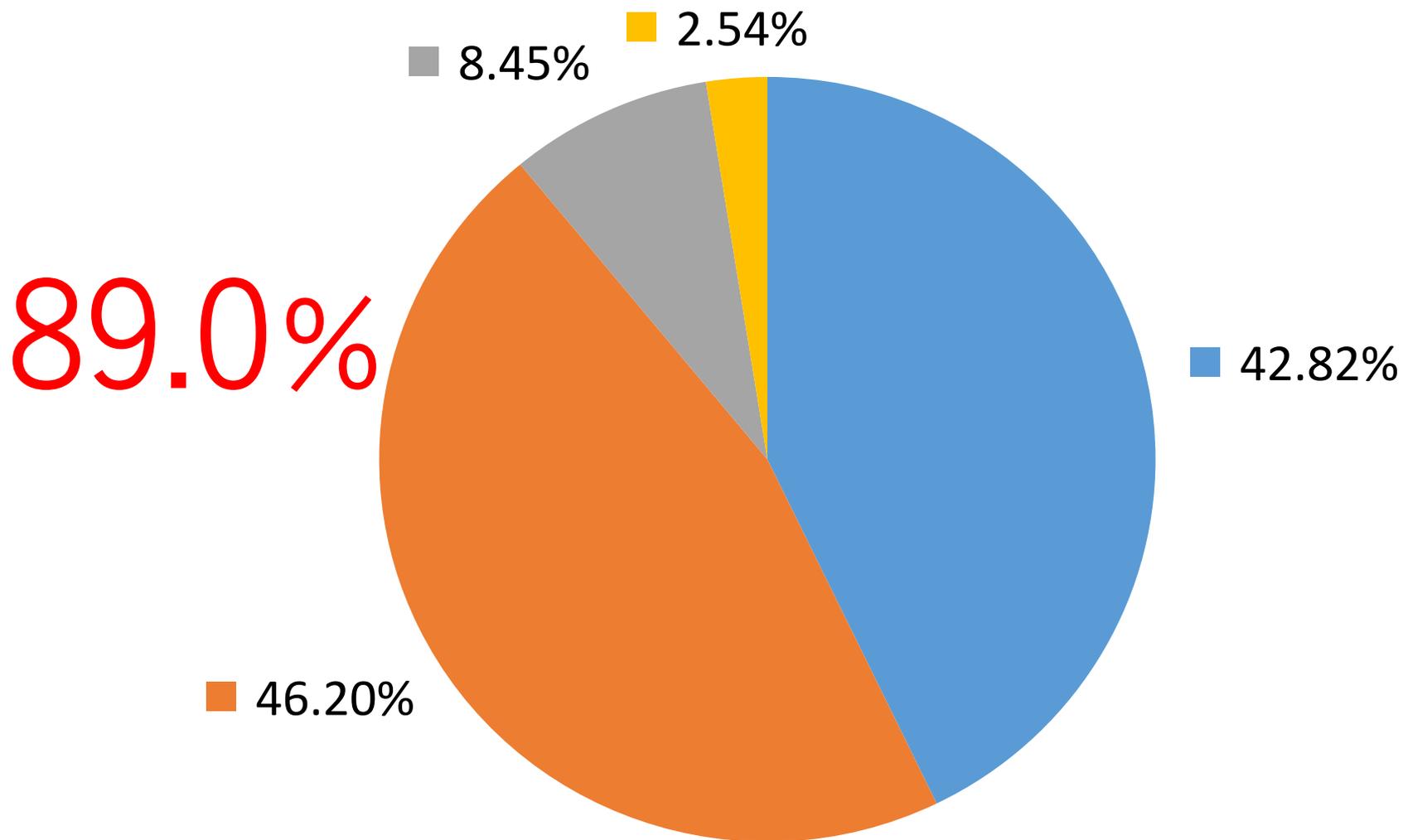
質問18 図書館職員の対応に満足している



3.結果

(2)教育施設・設備

質問24 講義室の設備が整っている



■ 当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまらない

■ 当てはまらない

質問25 実習室の設備が整っている

■ 2.82% ■ 2.82%

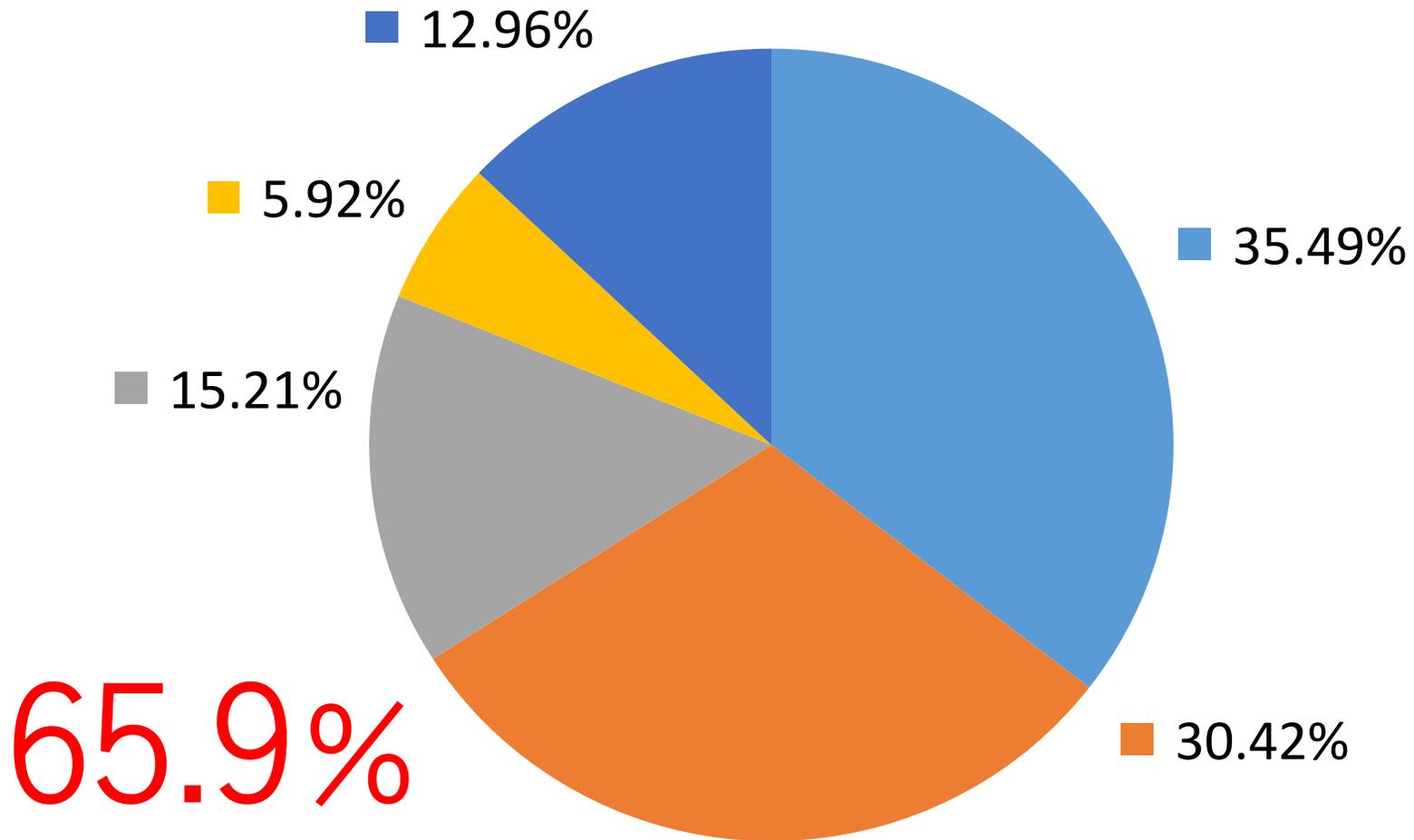
94.4%

■ 37.18%

■ 57.18%

■ 当てはまる	■ どちらかと言えば当てはまる
■ どちらかと言えば当てはまらない	■ 当てはまらない

質問28 自習スペースは学生数に対して十分である



■ 当てはまる

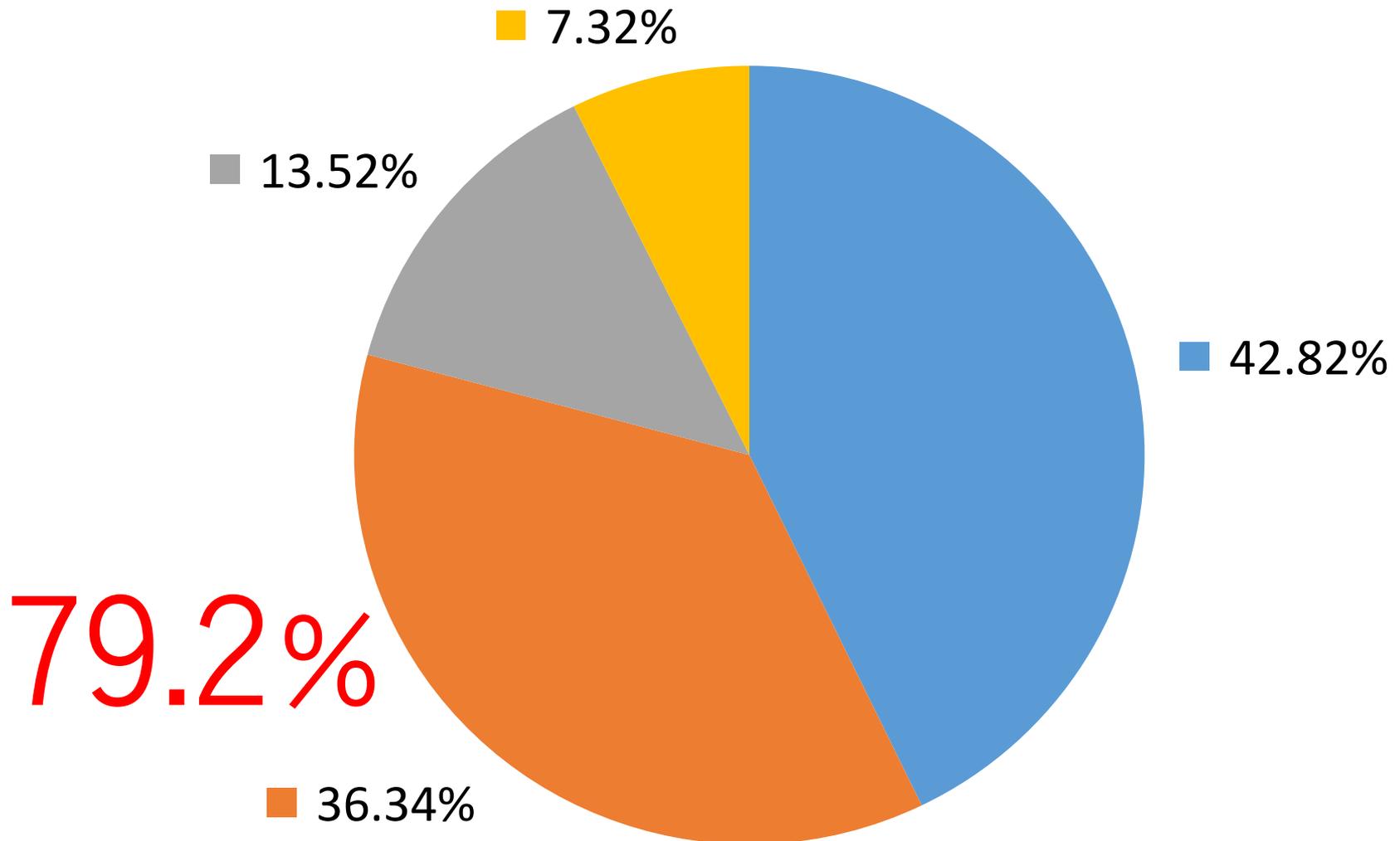
■ どちらかと言えば当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまらない

■ 当てはまらない

■ 利用していない

質問31 教室の空調（冷暖房）の効きは十分である



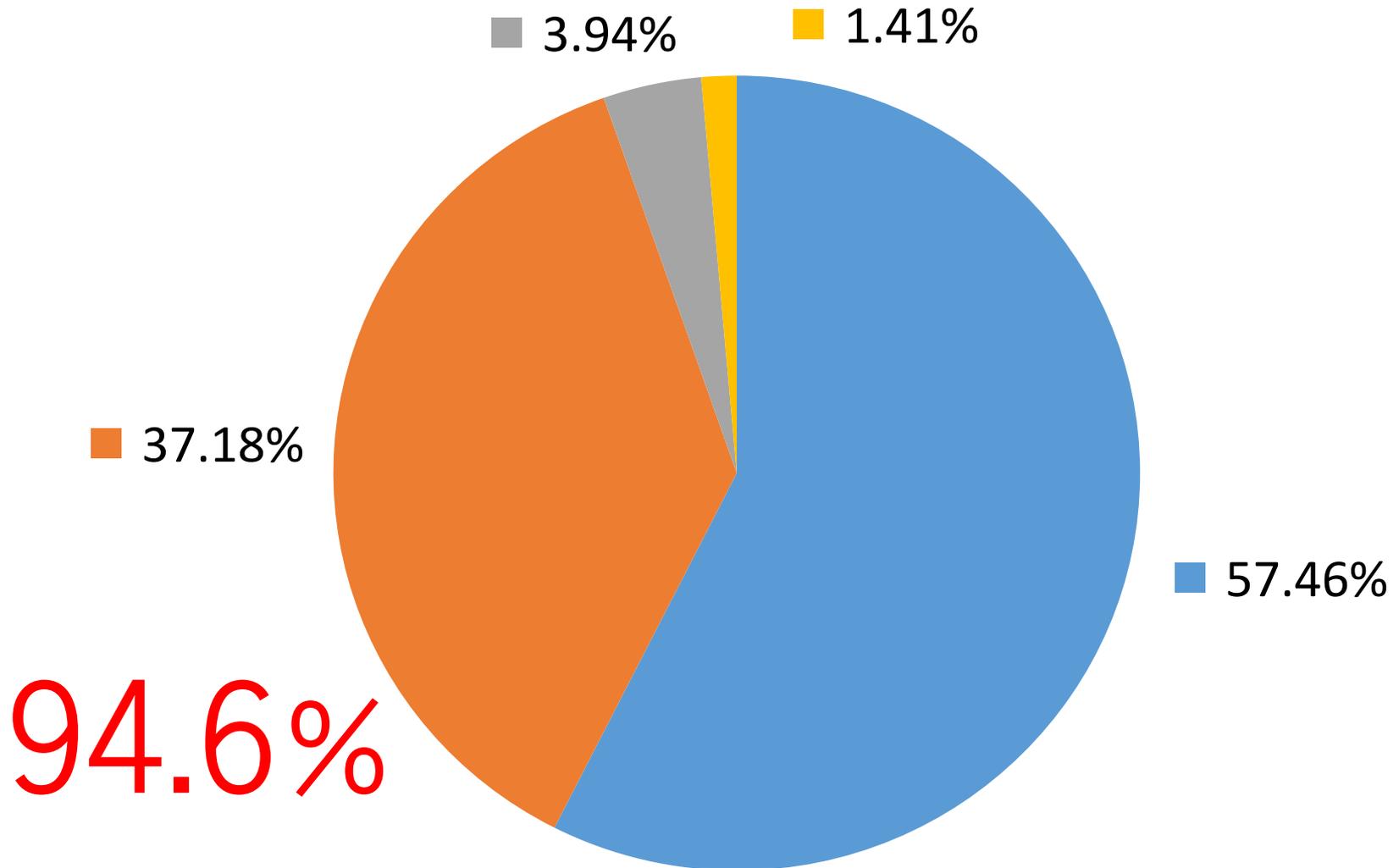
■ 当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまらない

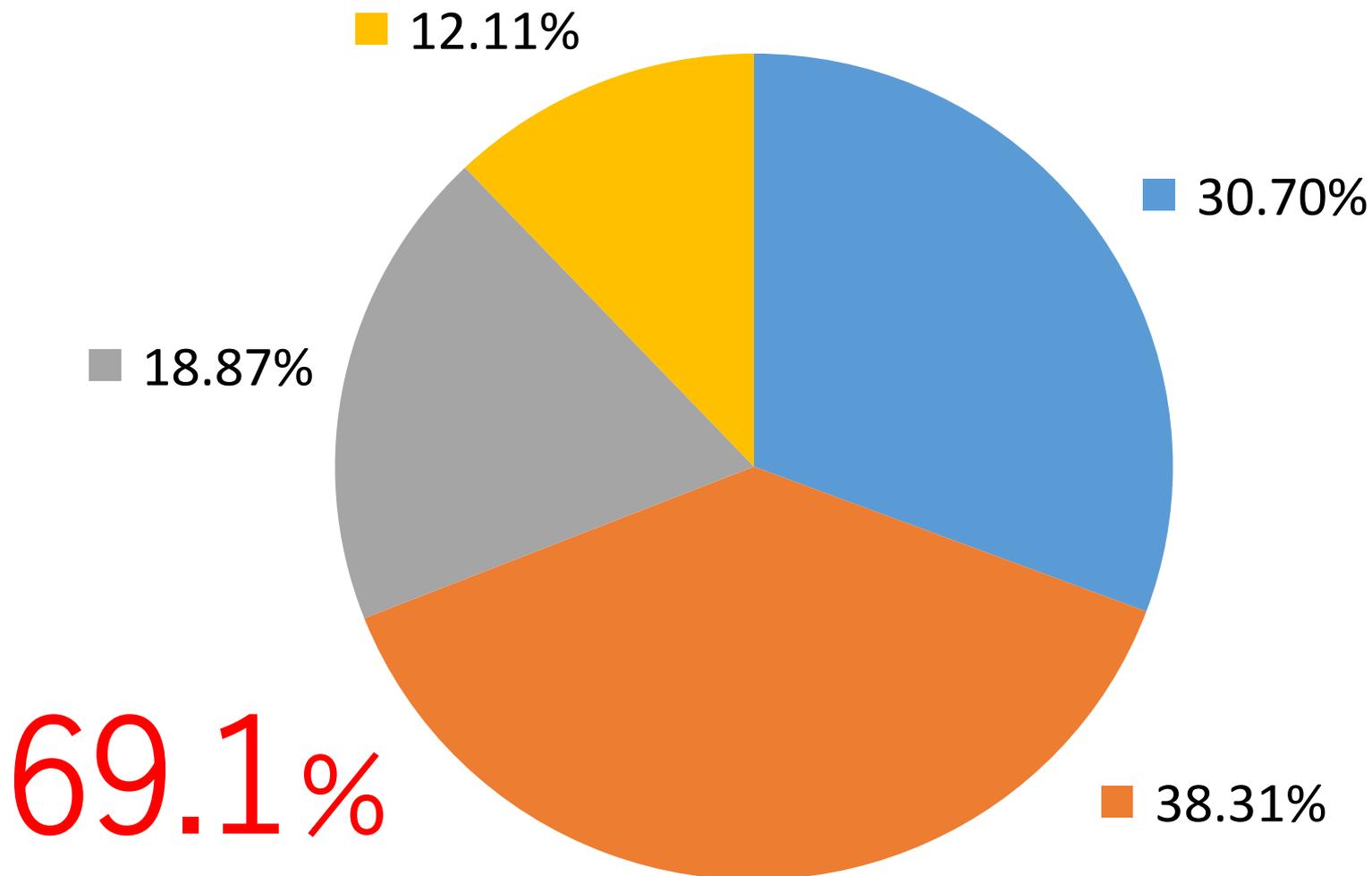
■ 当てはまらない

質問38 キャンパス内の美化が行き届いている



- 当てはまる
- どちらかと言えば当てはまる
- どちらかと言えば当てはまらない
- 当てはまらない

質問39 駐車場は利用しやすい



■ 当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまる

■ どちらかと言えば当てはまらない

■ 当てはまらない

4. 考察

(1) サポート体制

- ・履修、健康面のサポート体制は比較的整っている学生便覧の活用の充実が求められる。
- ・職員の対応についてはどの部署においても9割以上の学生から満足を得られている。

(2)教育施設・整備

- ・ 実習室、講義室等の教育施設については全般的に満足している。
- ・ 自習スペースの確保、空調、駐車場の整備を今後心掛ける必要がある。
- ・ キャンパス内の美化は行き届いている。

5.まとめ

今回の調査結果を学内で共有し、連携の下で検討及び改善し、学生の満足度を向上させていきたい。